

31H 荒屋 瑛多      32H 大倉 桃香      32H 本田 知也  
 35H 中谷 涼夏      36H 松原 智哉

■課題

能登で運行するバス、電車の利用者が減少している。

■解決策

能登を訪れる観光客や、地元民が交通フリーパスをできるようにし、地元民には料金割引を実施し観光客、地元民の双方から課題の解決を図る。

■現状（課題の背景）

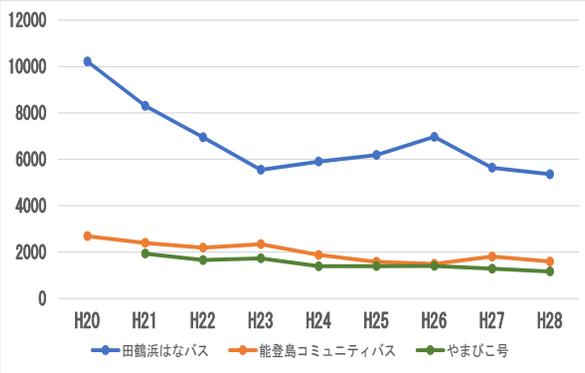


図1 七尾市バス利用者数

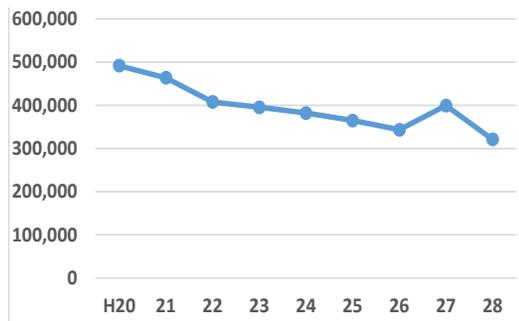


図2 のと鉄道利用者数合計

能登地域の他の市町村でも同様に**減少傾向**がみられた



能登地方**全体**で交通機関の運用を活性化させる必要がある！！

図1、2より能登全体の交通機関利用率は年々**減少傾向**にあるとわかる。

出典 七尾市統計書

■具体的内容

**フリーパス制度**を設け、観光客が気軽に公共交通機関を使えるようにする。

■効果

観光客を呼び込み、県民だけでは賄えない公共交通機関の活性化を図る。

『能登で応用するためには』

- ① 券の値段設定→一日中使えて、得するような値段設定にする。(一万円以下に抑える?)
- ② 提携するバス会社→のと区域を運行しているバス会社と連携をする。  
→もともとある石川のフリーパス制度の改善をすることで解決可能である。
- ③ 能登に住む**地元民からの理解**→観光客だけがメリットがあるようでは持続しない。
- ④ フリーパスに**能登地方の特色**を取り入れる。(千里浜、千枚田、輪島の朝市など)



図3 地域の特色を取り入れたフリーパスの例

■交通マップ



- ・ のと鉄道、JR七尾線で穴水⇄金沢間を移動する
- ・ 4つのバスと提携し、観光地を観光しやすくする(観光地)  
のとじま水族館、能登島ガラス美術館  
能登食祭市場、コスモアイル羽咋など  
(別途料金、予約制)
- ・ おくのと号→輪島⇄のと里山空港、和倉温泉  
朝市やキリコ会館、千枚田など
- ・ わじま号→輪島⇄金沢  
千枚田、キリコ会館、千里浜など  
(料金) 6,000円 + α  
観光地で使える割引クーポンもつける！！